

住民意見・住民意向の把握について

1. 住民意見について

- ・まちづくりアイデア募集（平成26年、平成27年度実施）
- ・まちづくりグループインタビュー（平成26年度、平成27年度実施）
- ・住民懇談会（平成27年実施）

上記の主な意見（分野別に）。

2. 住民意向調査について

住民意向調査（平成27年度実施）の結果

9-2. 住民意向調査について

平成27年7月に実施した「住民意向調査」の調査結果概要については、下記のとおりです。

アンケート対象者	1,199
回収数	1,156
回収率	96.4%

性別	人数	構成比
男性	507	43.9%
女性	606	52.4%
記載なし	43	3.7%
	1,156	100.0%

年齢別	人数	構成比
19-24	59	5.1%
25-29	51	4.4%
30-34	79	6.8%
35-39	79	6.8%
40-44	86	7.4%
45-49	66	5.7%
50-54	86	7.4%
55-59	107	9.3%
60-64	112	9.7%
65-69	116	10.0%
70-74	86	7.4%
75-79	65	5.6%
80-84	69	6.0%
85-89	46	4.0%
90-	20	1.7%
記載なし	29	2.5%
	1,156	100.0%

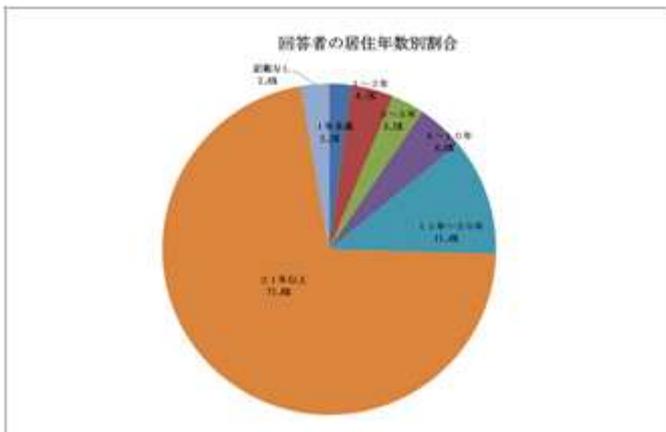
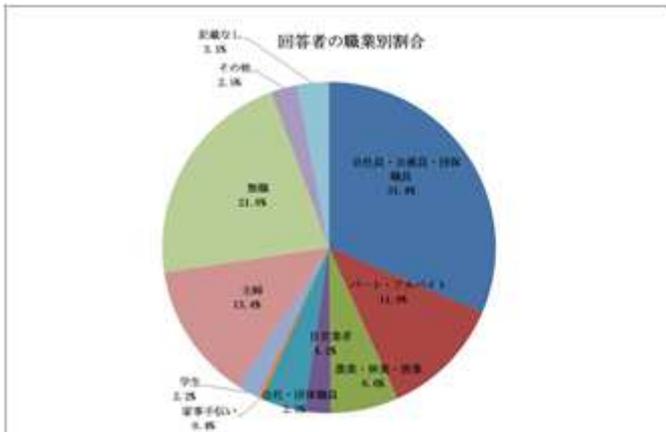
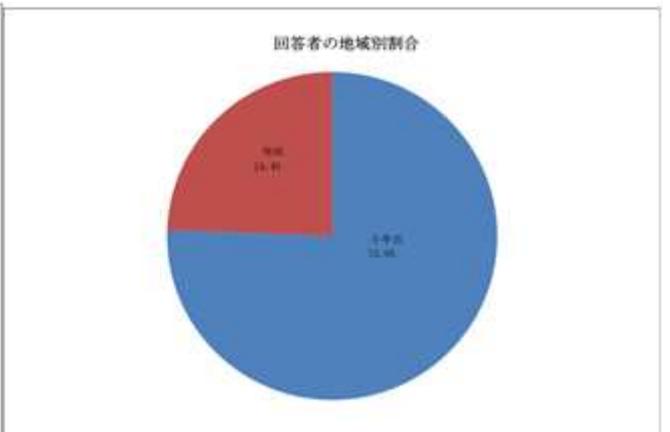
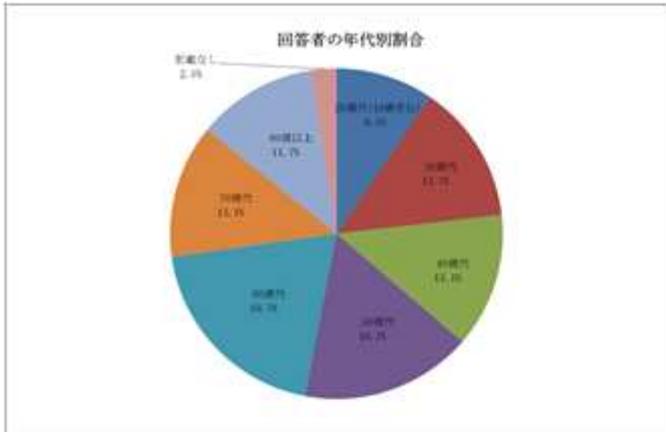
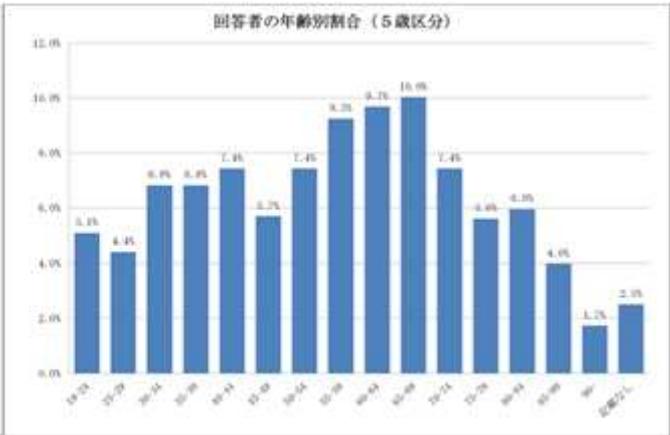
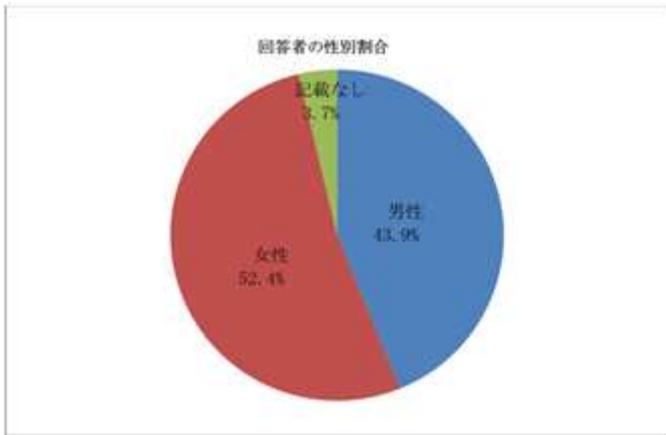
年代別	人数	構成比
20歳代(19歳含む)	110	9.5%
30歳代	158	13.7%
40歳代	152	13.1%
50歳代	193	16.7%
60歳代	228	19.7%
70歳代	151	13.1%
80歳以上	135	11.7%
記載なし	29	2.5%
	1,156	100.0%

旧町地域別	人数	構成比
小牛田	874	75.6%
南郷	282	24.4%
	1,156	100.0%

職業	人数	構成比
会社員・公務員・団体職員	363	31.4%
パート・アルバイト	137	11.9%
農業・林業・漁業	76	6.6%
会社・団体職員	29	2.5%
自営業者	49	4.2%
家事手伝い	5	0.4%
学生	25	2.2%
主婦	155	13.4%
無職	252	21.8%
その他	29	2.5%
記載なし	36	3.1%
	1,156	100.0%

家族構成	人数	構成比
1人	71	6.1%
2人	208	18.0%
3人～4人	491	42.5%
5人～6人	264	22.8%
7人以上	89	7.7%
記載なし	33	2.9%
	1,156	100.0%

居住年数	人数	構成比
1年未満	25	2.2%
1～2年	47	4.1%
3～5年	37	3.2%
6～10年	53	4.6%
11年～20年	132	11.4%
21年以上	830	71.8%
記載なし	32	2.8%
	1,156	100.0%



平成27年7月実施の「住民意向調査」満足度調査結果について

政策名	回答数	未回答数	今回 (H27)	前回 (H23)	比較	
第1 社会教育の充実	1084	72	56.7	56	0.7	
第2 学校教育の充実	1054	102	57.1	57.1	0.0	
第3 青少年の健全育成	1062	94	55.4	55.6	0.2	
第4 文化・芸術の振興	1058	98	56.1	56.2	0.1	
第5 社会体育の振興	1056	100	55.9	55.7	0.2	
第6 保健の充実	1079	77	59.3	59.4	0.1	
第7 医療の充実	1063	93	50.5	51.2	0.7	
第8 高齢者福祉の充実	1052	104	54.4	55.7	1.3	
第9 障害者福祉の充実	1009	147	54.7	54.6	0.1	
第10 子育て支援の充実	1013	143	55.6	56.6	1.0	
第11 農林業の振興	1014	142	53.6	53.9	0.3	
第12 商工・サービス業の振興	1002	154	49.6	48.9	0.7	
第13 観光・物産の振興	1028	128	51.1	51.1	0.0	
第14 雇用の創造	1027	129	47.4	45.3	2.1	
第15 地域基盤の確立	1062	94	52.0	50.9	1.1	
第16 生活安全の確保	1059	97	55.7	52	3.7	
第17 環境・景観の保全・創造	1055	101	58.9	58.6	0.3	
第18 居住環境の質の向上	1034	122	57.3	56.1	1.2	
第19 定住化の促進	1034	122	54.0	53.6	0.4	
第20 住民活動の促進	1020	136	56.6	56.8	0.2	
第21 交流の促進	1009	147	55.7	57	1.3	
第22 平和行政の推進	1016	140	56.6	57.3	0.7	
第23 男女共同参画社会の推進	1009	147	55.3	56.4	1.1	
第24 行財政運営の健全化	983	173	53.1	52.2	0.9	
			意向調査全体	54.7	54.5	0.2

今回（順位推移）		
政策名称	平均 点数	順位 推移
第 6 保健の充実	59.3	1 1
第 1 7 環境・景観の保全・創造	58.9	2 2
第 1 8 居住環境の質の向上	57.3	10 3
第 2 学校教育の充実	57.1	4 4
第 1 社会教育の充実	56.7	11 5
第 2 0 住民活動の促進	56.6	6 6
第 2 2 平和行政の推進	56.6	3 7
第 4 文化・芸術の振興	56.1	9 8
第 5 社会体育の振興	55.9	12 9
第 2 1 交流の促進	55.7	5 10
第 1 6 生活安全の確保	55.7	19 11
第 1 0 子育て支援の充実	55.6	7 12
第 3 青少年の健全育成	55.4	14 13
第 2 3 男女共同参画社会の推進	55.3	8 14
第 9 障害者福祉の充実	54.7	15 15
第 8 高齢者福祉の充実	54.4	13 16
第 1 9 定住化の促進	54.0	17 17
第 1 1 農林業の振興	53.6	16 18
第 2 4 行財政運営の健全化	53.1	18 19
第 1 5 地域基盤の確立	52.0	22 20
第 1 3 観光・物産の振興	51.1	21 21
第 7 医療の充実	50.5	20 22
第 1 2 商工・サービス業の振興	49.6	23 23
第 1 4 雇用の創造	47.4	24 24

前回順位（参考） 政策番号のみ表記	
第 6	59.4
第 1 7	58.6
第 2 2	57.3
第 2	57.1
第 2 1	57
第 2 0	56.8
第 1 0	56.6
第 2 3	56.4
第 4	56.2
第 1 8	56.1
第 1	56
第 5	55.7
第 8	55.7
第 3	55.6
第 9	54.6
第 1 1	53.9
第 1 9	53.6
第 2 4	52.2
第 1 6	52
第 7	51.2
第 1 3	51.1
第 1 5	50.9
第 1 2	48.9
第 1 4	45.3

平成27年7月実施の「住民意向調査」重要度調査結果について

政策名	今回得点	前回得点	比較
第1 社会教育の充実	132	95	37.0
第2 学校教育の充実	544	456	88.0
第3 青少年の健全育成	185	130	55.0
第4 文化・芸術の振興	32	47	15.0
第5 社会体育の振興	65	91	26.0
第6 保健の充実	280	202	78.0
第7 医療の充実	1132	979	153.0
第8 高齢者福祉の充実	857	672	185.0
第9 障害者福祉の充実	130	142	12.0
第10 子育て支援の充実	617	438	179.0
第11 農林業の振興	254	309	55.0
第12 商工・サービス業の振興	73	104	31.0
第13 観光・物産の振興	101	82	19.0
第14 雇用の創造	493	748	255.0
第15 地域基盤の確立	153	155	2.0
第16 生活安全の確保	428	520	92.0
第17 環境・景観の保全・創造	61	98	37.0
第18 居住環境の質の向上	114	149	35.0
第19 定住化の促進	209	284	75.0
第20 住民活動の促進	56	46	10.0
第21 交流の促進	22	19	3.0
第22 平和行政の推進	50	19	31.0
第23 男女共同参画社会の推進	24	19	5.0
第24 行財政運営の健全化	198	222	24.0

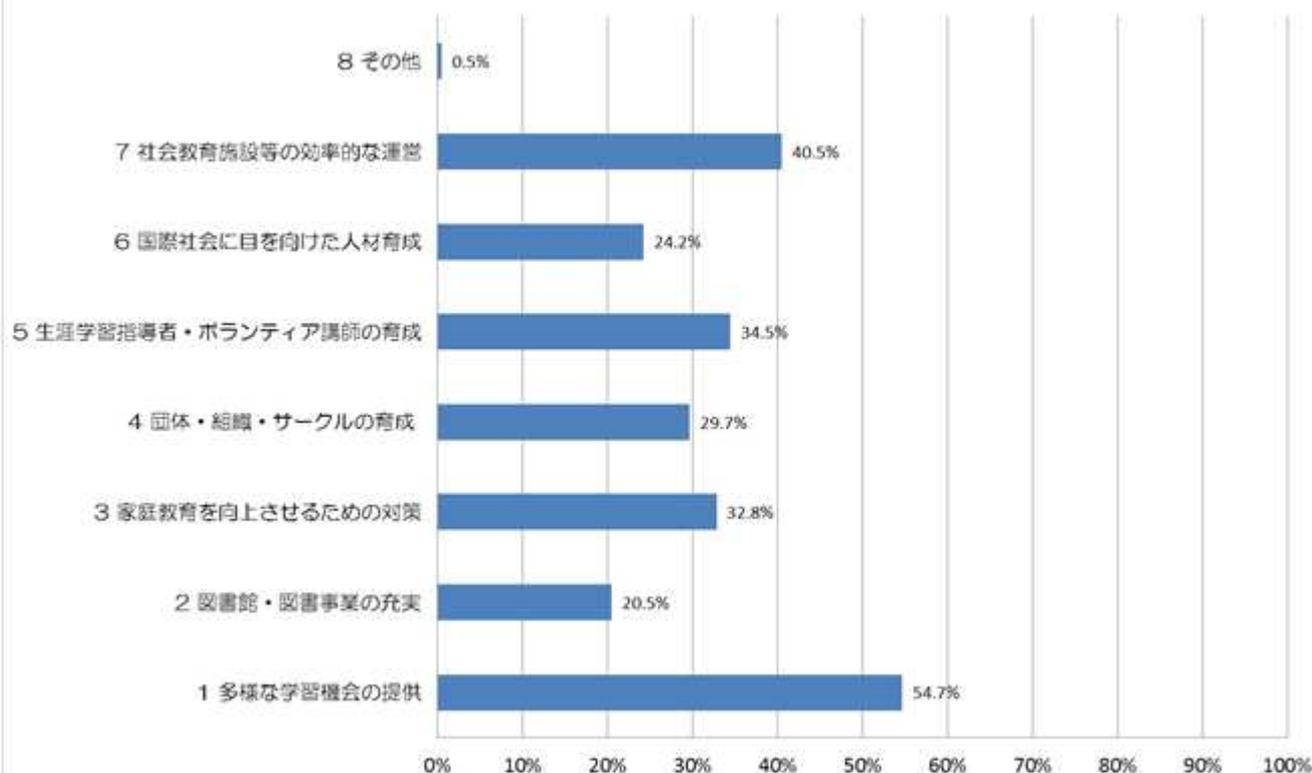
今回順位

順位	政策名称	得点	順位 推移
1	第7 医療の充実	1132	1 1
2	第8 高齢者福祉の充実	857	3 2
3	第10 子育て支援の充実	617	6 3
4	第2 学校教育の充実	544	5 4
5	第14 雇用の創造	493	2 5
6	第16 生活安全の確保	428	4 6
7	第6 保健の充実	280	10 7
8	第11 農林業の振興	254	7 8
9	第19 定住化の促進	209	8 9
10	第24 行財政運営の健全化	198	9 10
11	第3 青少年の健全育成	185	14 11
12	第15 地域基盤の確立	153	11 12
13	第1 社会教育の充実	132	17 13
14	第9 障害者福祉の充実	130	13 14
15	第18 居住環境の質の向上	114	12 15
16	第13 観光・物産の振興	101	19 16
17	第12 商工・サービス業の振興	73	15 17
18	第5 社会体育の振興	65	18 18
19	第17 環境・景観の保全・創造	61	16 19
20	第20 住民活動の促進	56	21 20
21	第22 平和行政の推進	50	23 21
22	第4 文化・芸術の振興	32	20 22
23	第23 男女共同参画社会の推進	24	24 23
24	第21 交流の促進	22	22 24

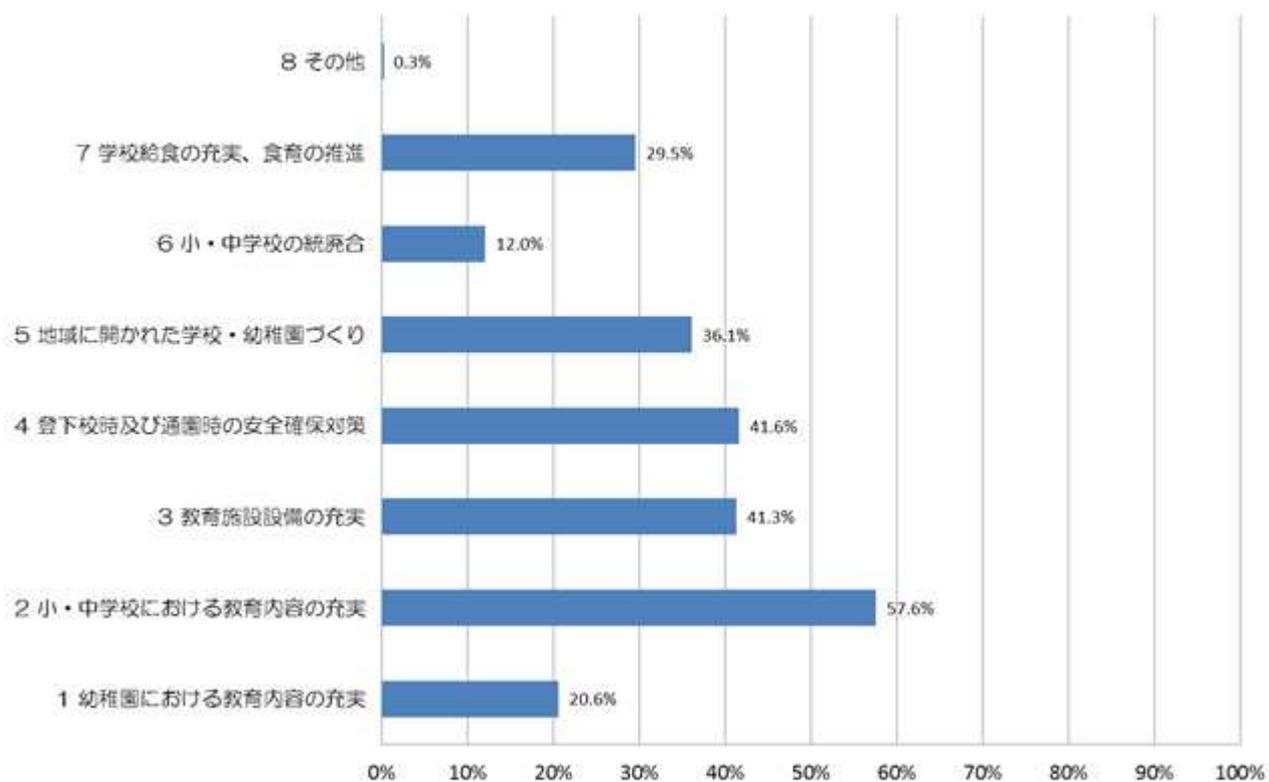
前回順位

第7 医療の充実
第14 雇用の創造
第8 高齢者福祉の充実
第16 生活安全の確保
第2 学校教育の充実
第10 子育て支援の充実
第11 農林業の振興
第19 定住化の促進
第24 行財政運営の健全化
第6 保健の充実
第15 地域基盤の確立
第18 居住環境の質の向上
第9 障害者福祉の充実
第3 青少年の健全育成
第12 商工・サービス業の振興
第17 環境・景観の保全・創造
第1 社会教育の充実
第5 社会体育の振興
第13 観光・物産の振興
第4 文化・芸術の振興
第20 住民活動の促進
第21 交流の促進
第22 平和行政の推進
第23 男女共同参画社会の推進

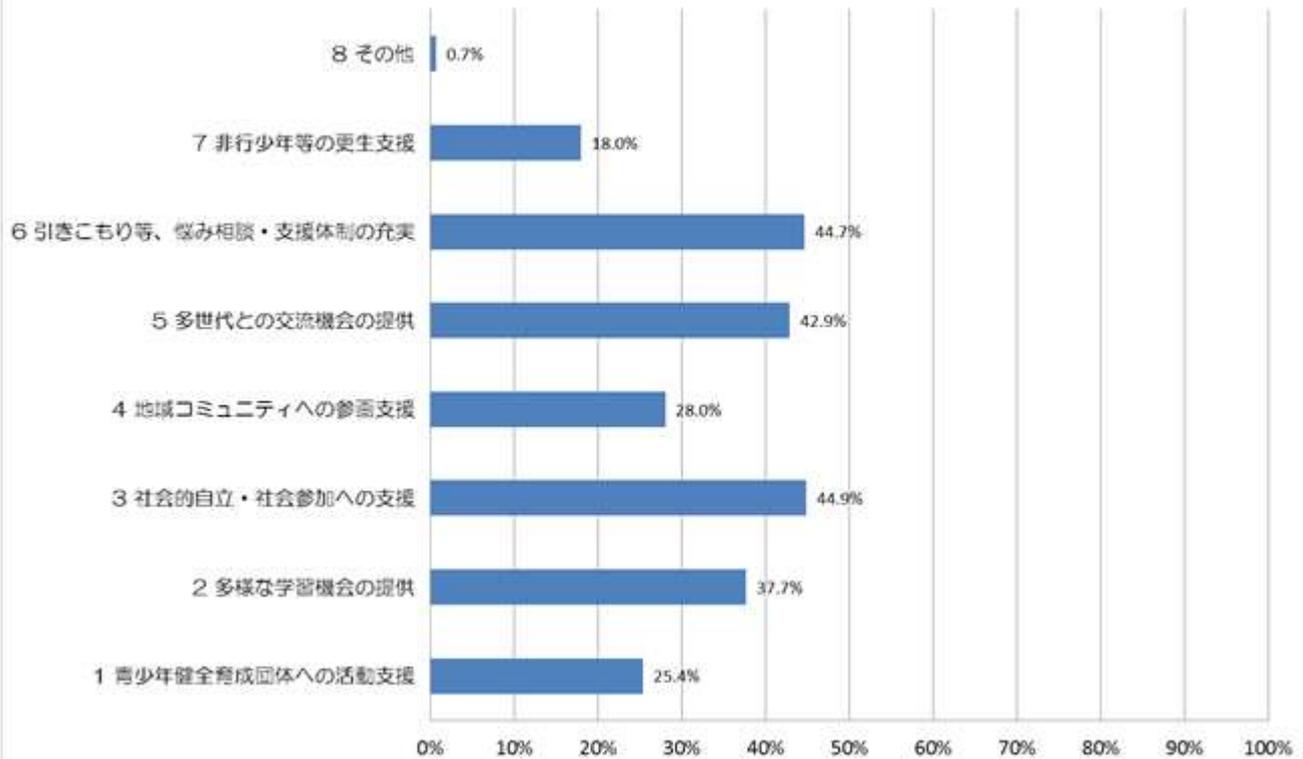
住民意向調査による優先施策調査結果（第1 社会教育の充実）



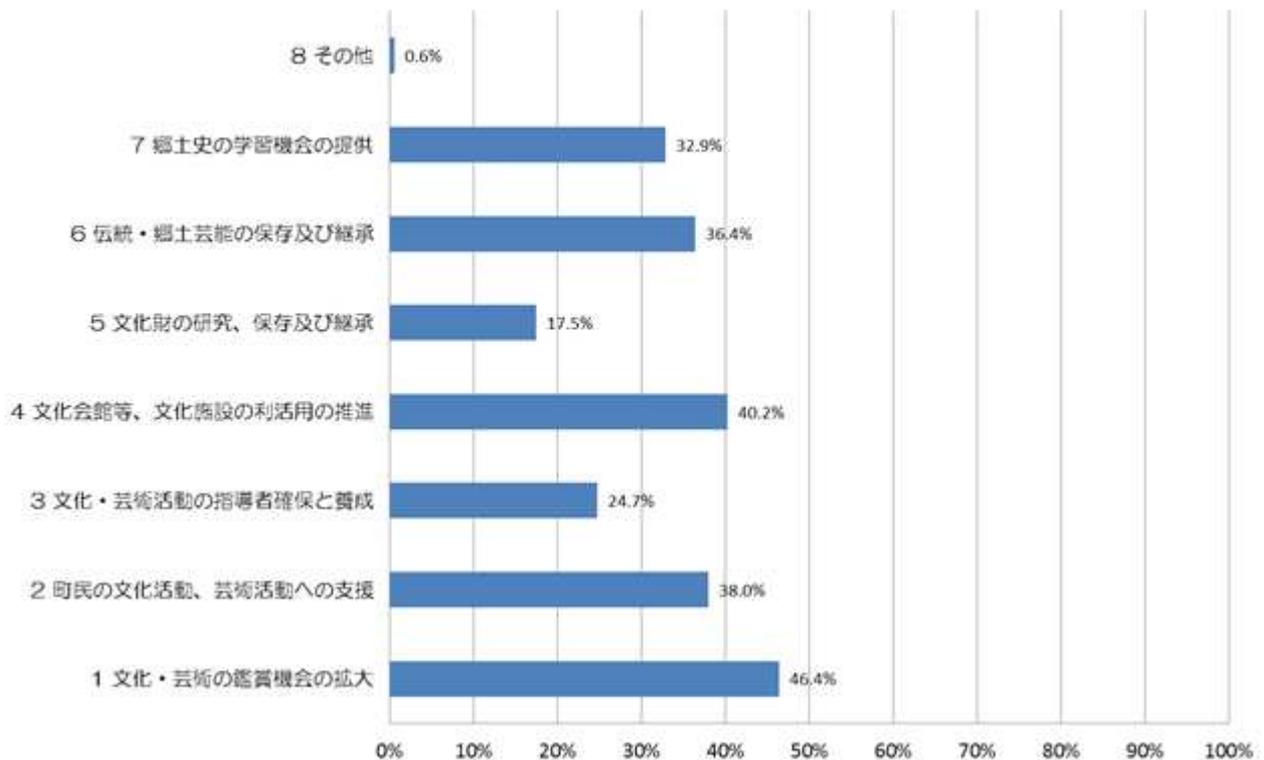
住民意向調査による優先施策調査結果（第2 学校教育の充実）



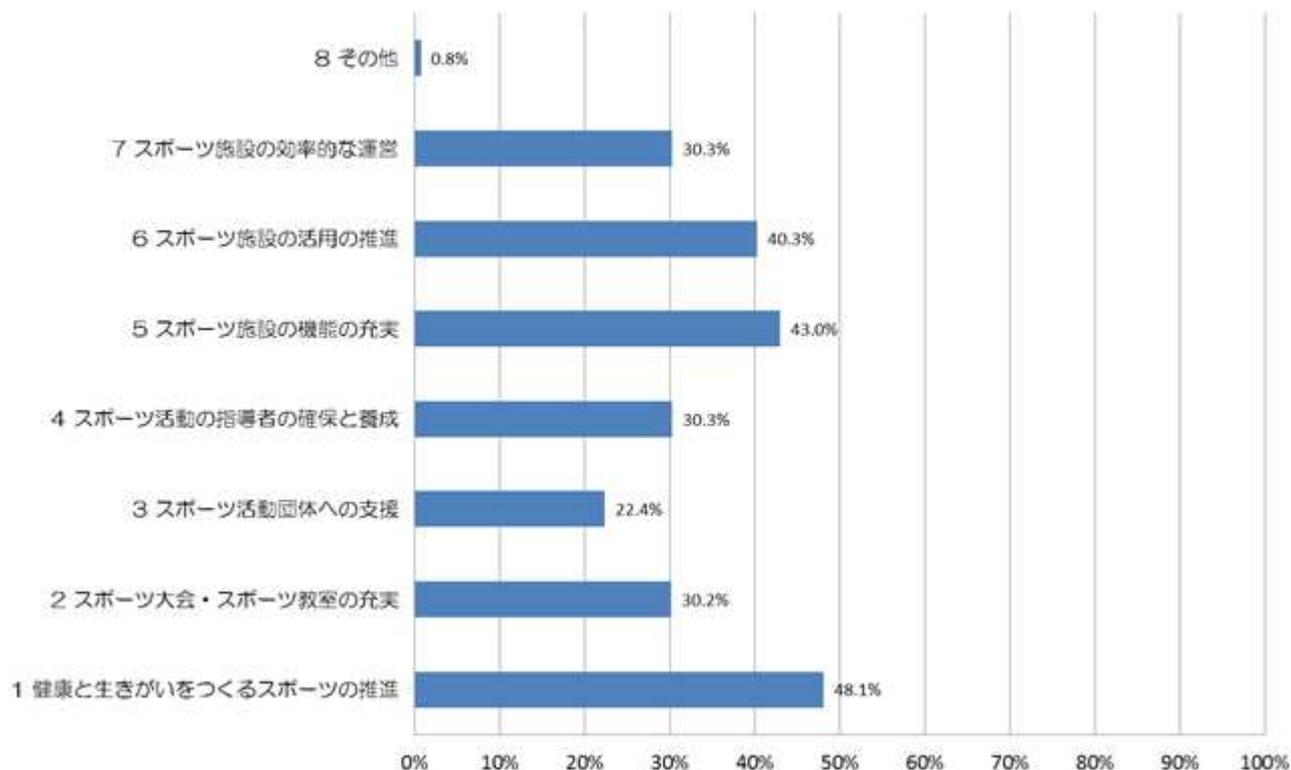
住民意向調査による優先施策調査結果（第3 青少年の健全育成）



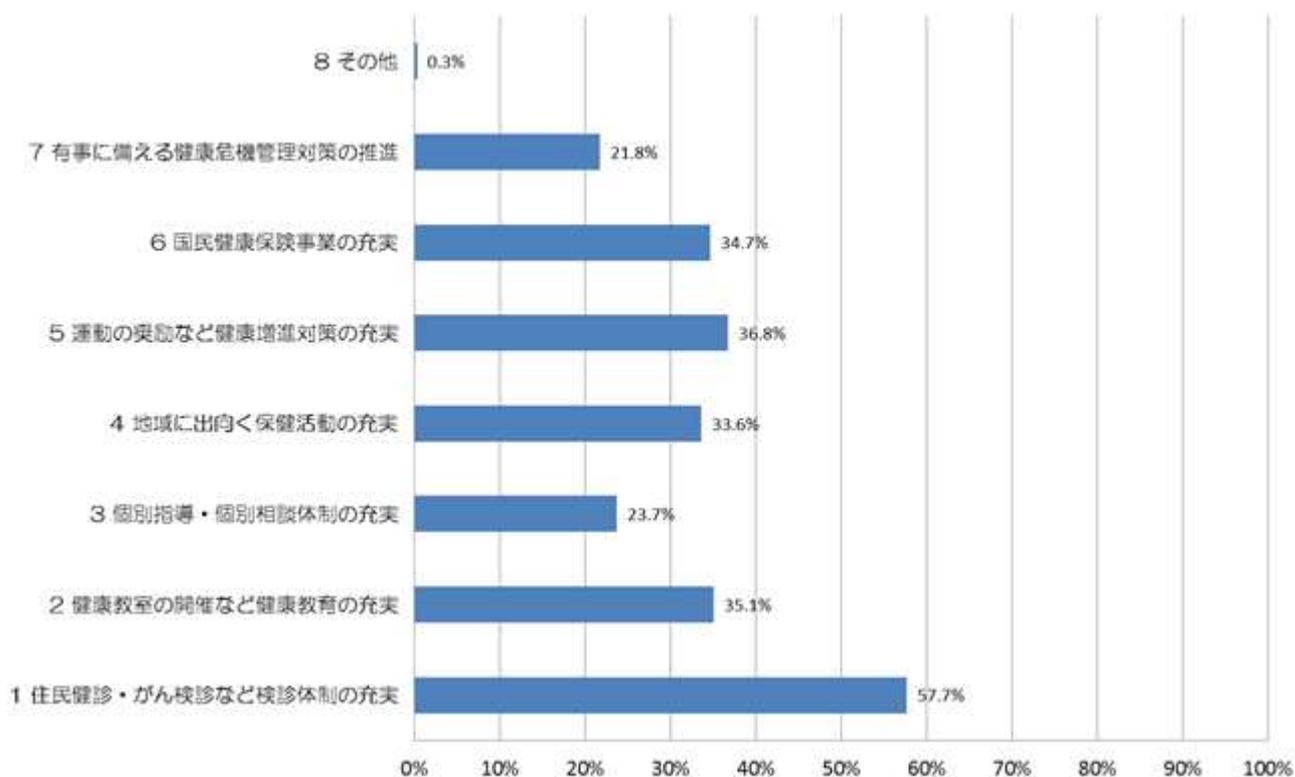
住民意向調査による優先施策調査結果（第4 文化・芸術の振興）



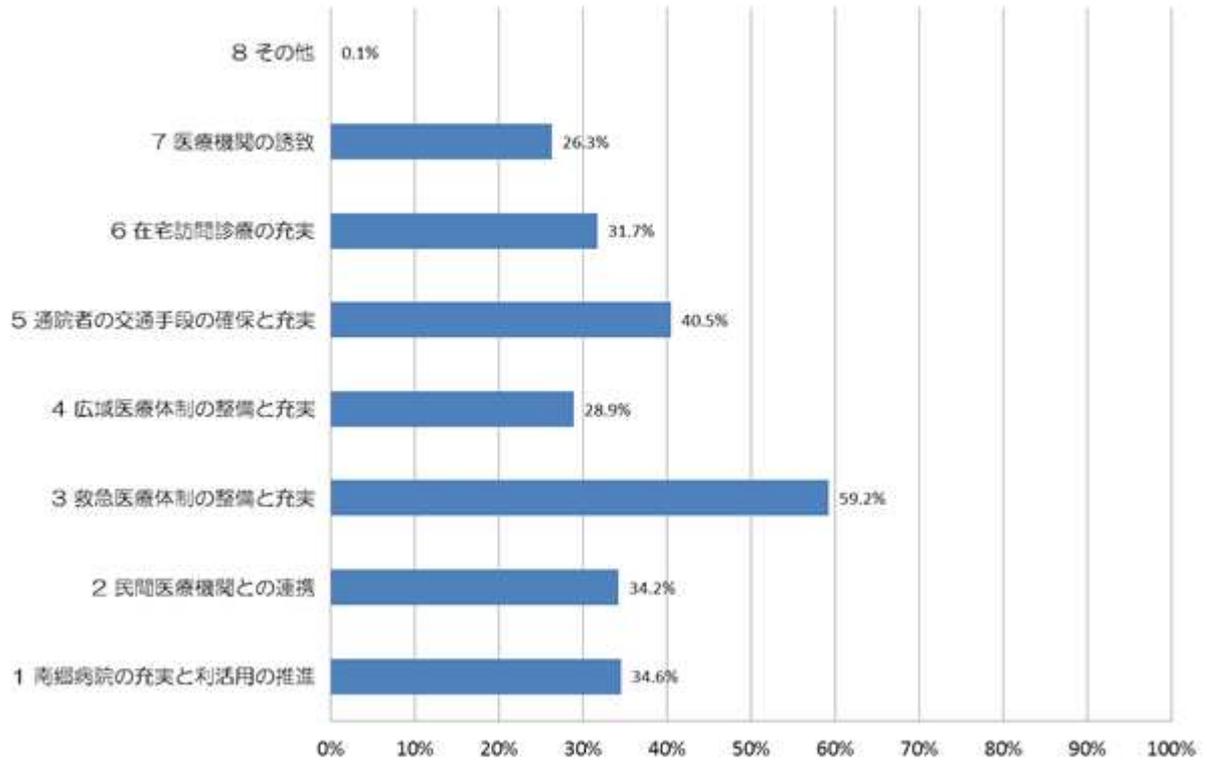
住民意向調査による優先施策調査結果（第5 社会体育の振興）



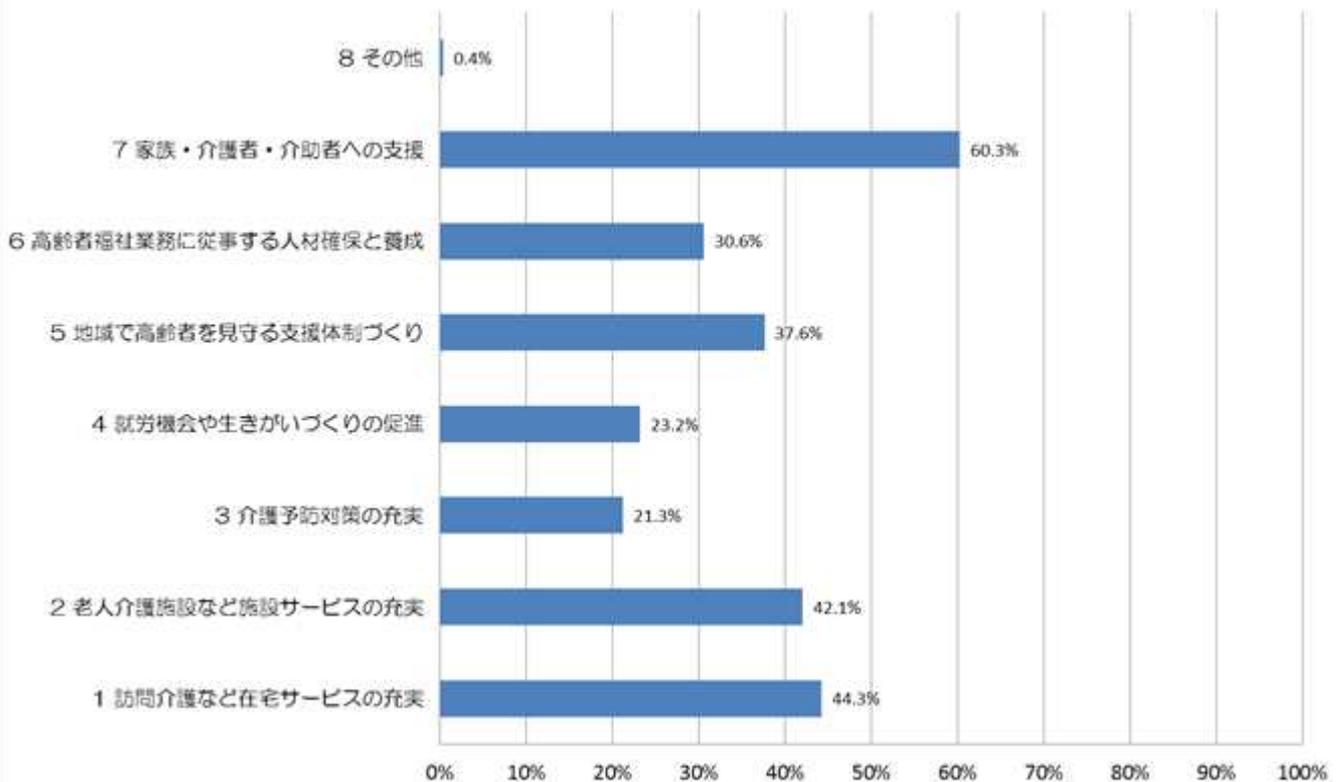
住民意向調査による優先施策調査結果（第6 保健の充実）



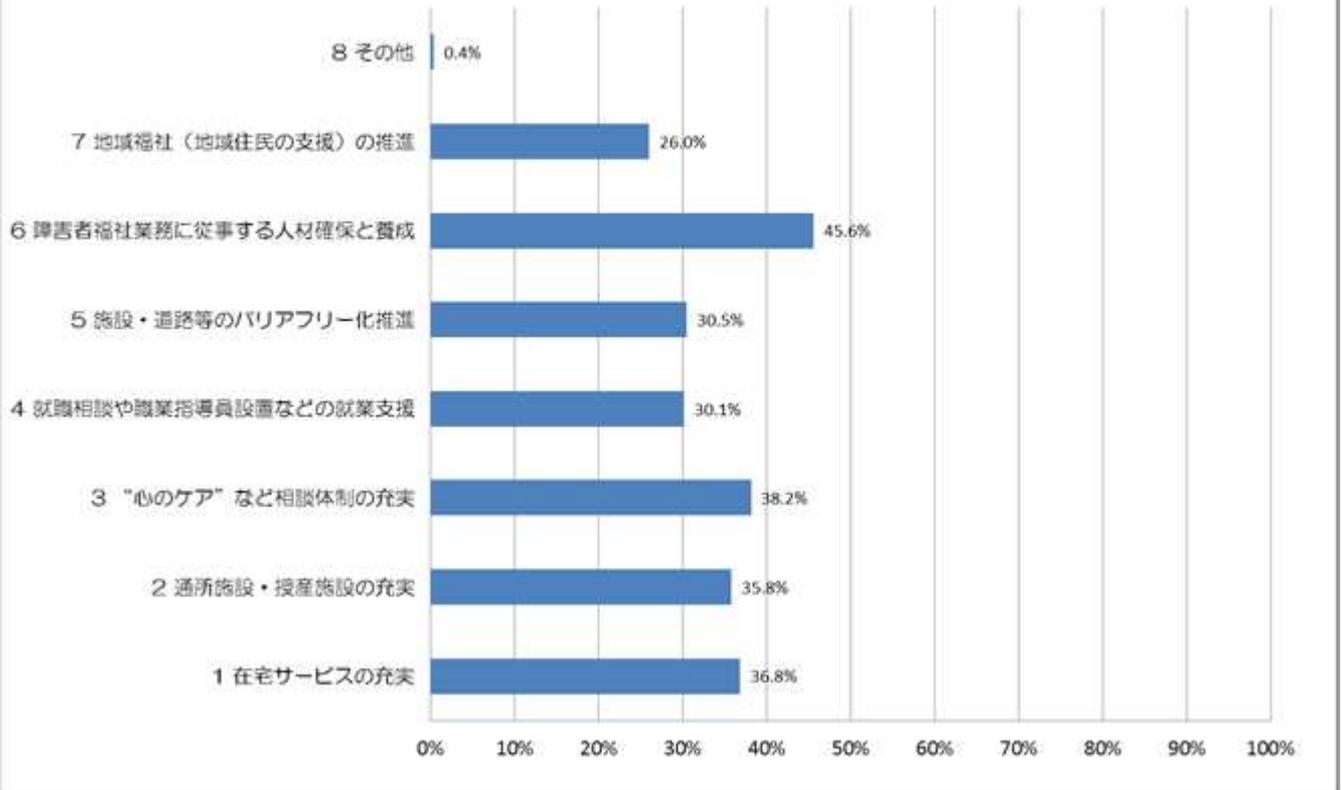
住民意向調査による優先施策調査結果（第7 医療の充実）



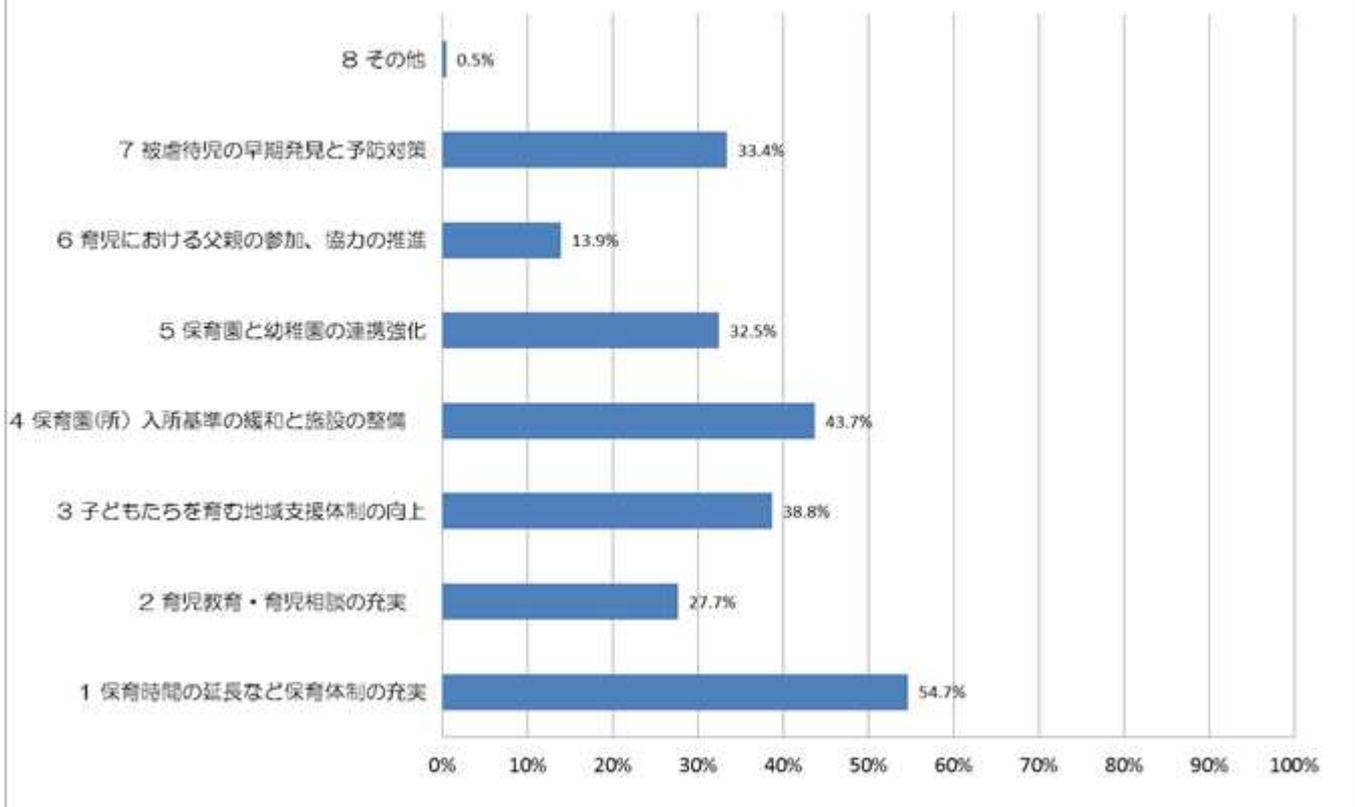
住民意向調査による優先施策調査結果（第8 高齢者福祉の充実）



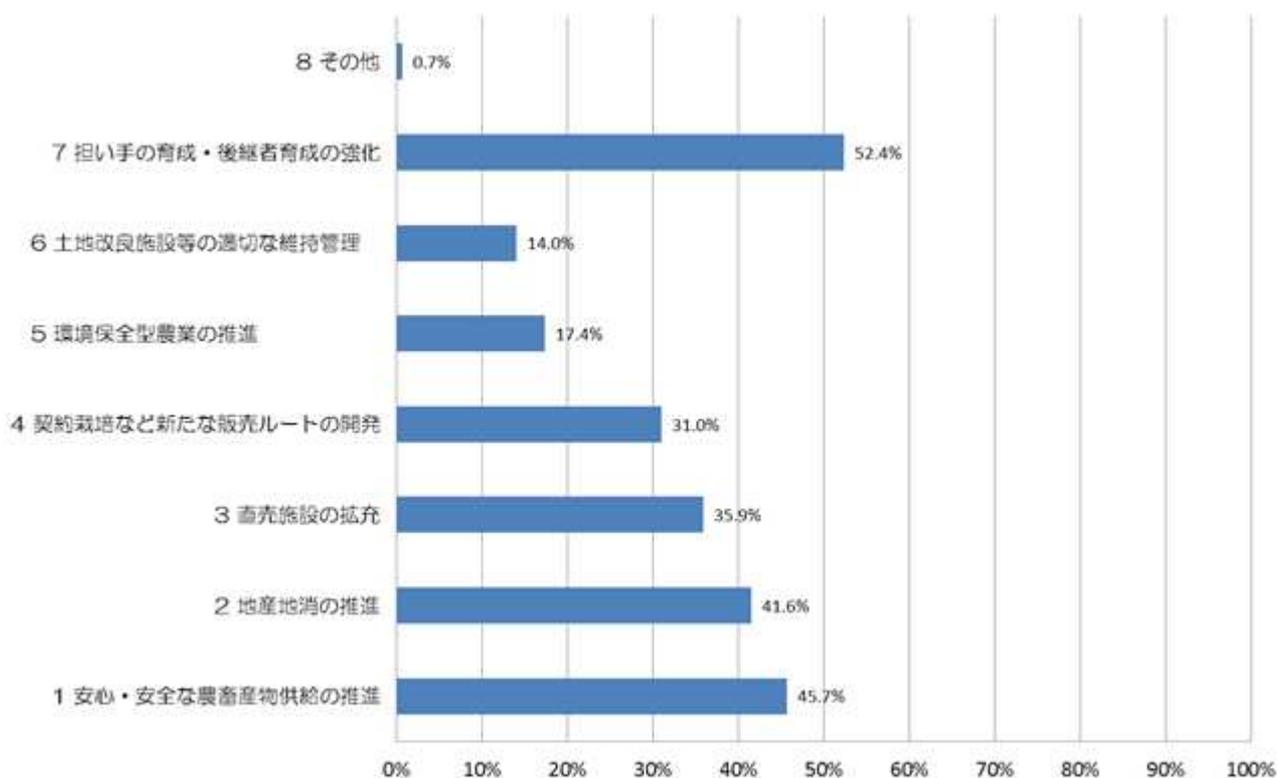
住民意向調査による優先施策調査結果（第9 障害者福祉の充実）



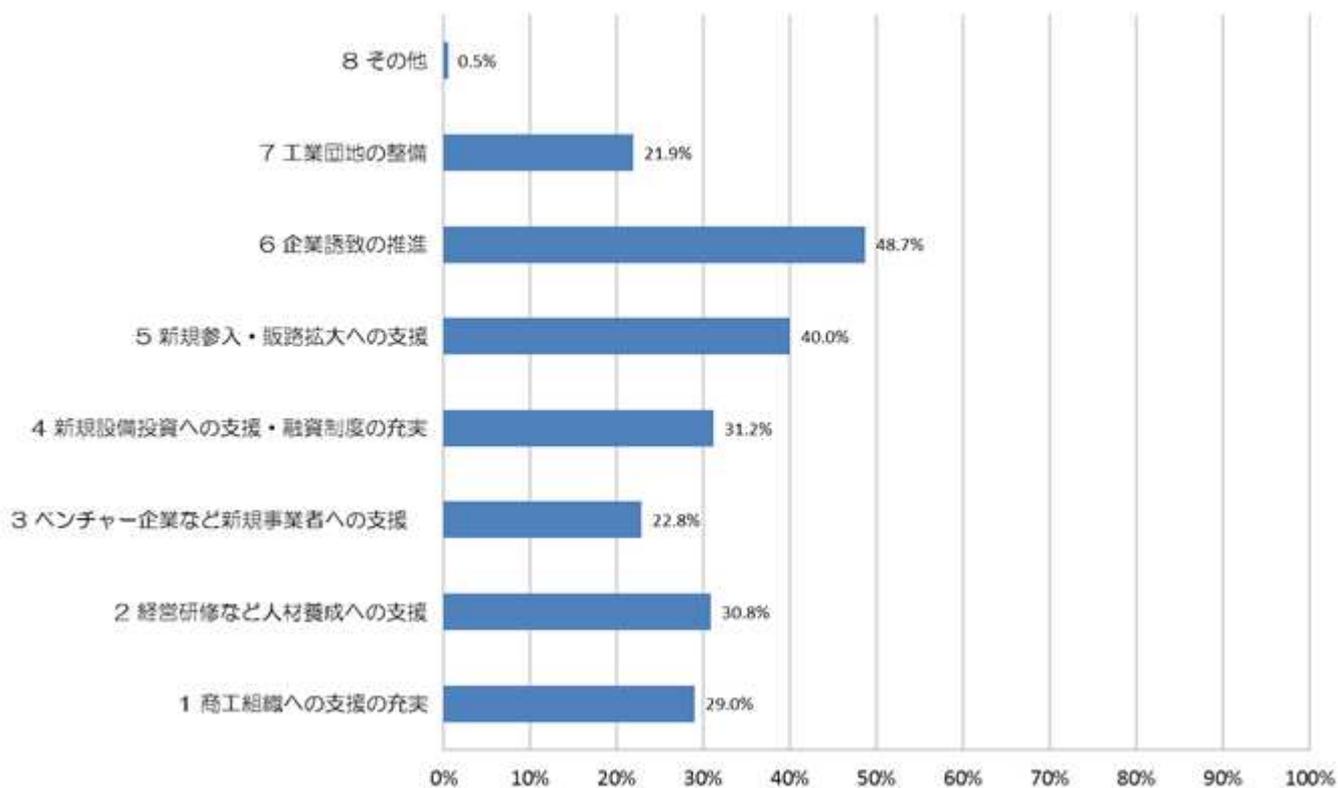
住民意向調査による優先施策調査結果（第10 子育て支援の充実）



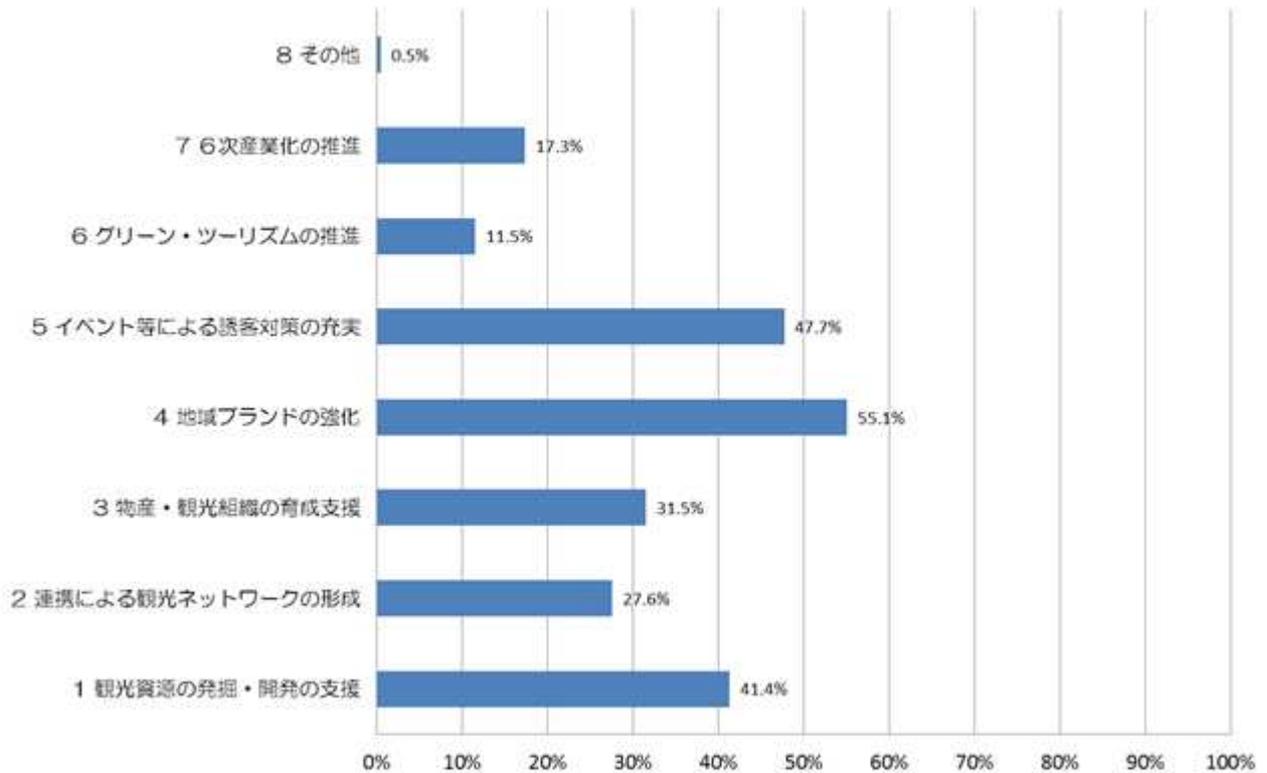
住民意向調査による優先施策調査結果（第11 農林業の振興）



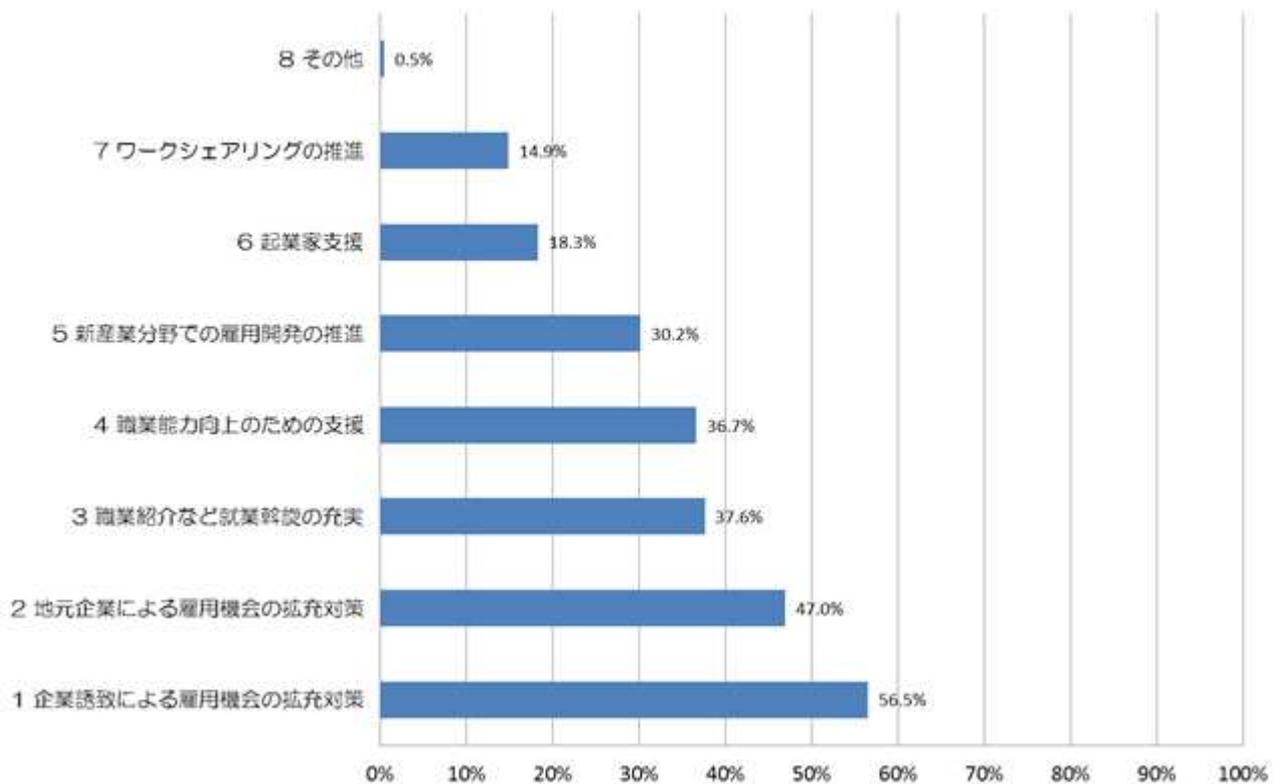
住民意向調査による優先施策調査結果（第12 商工・サービス業の振興）



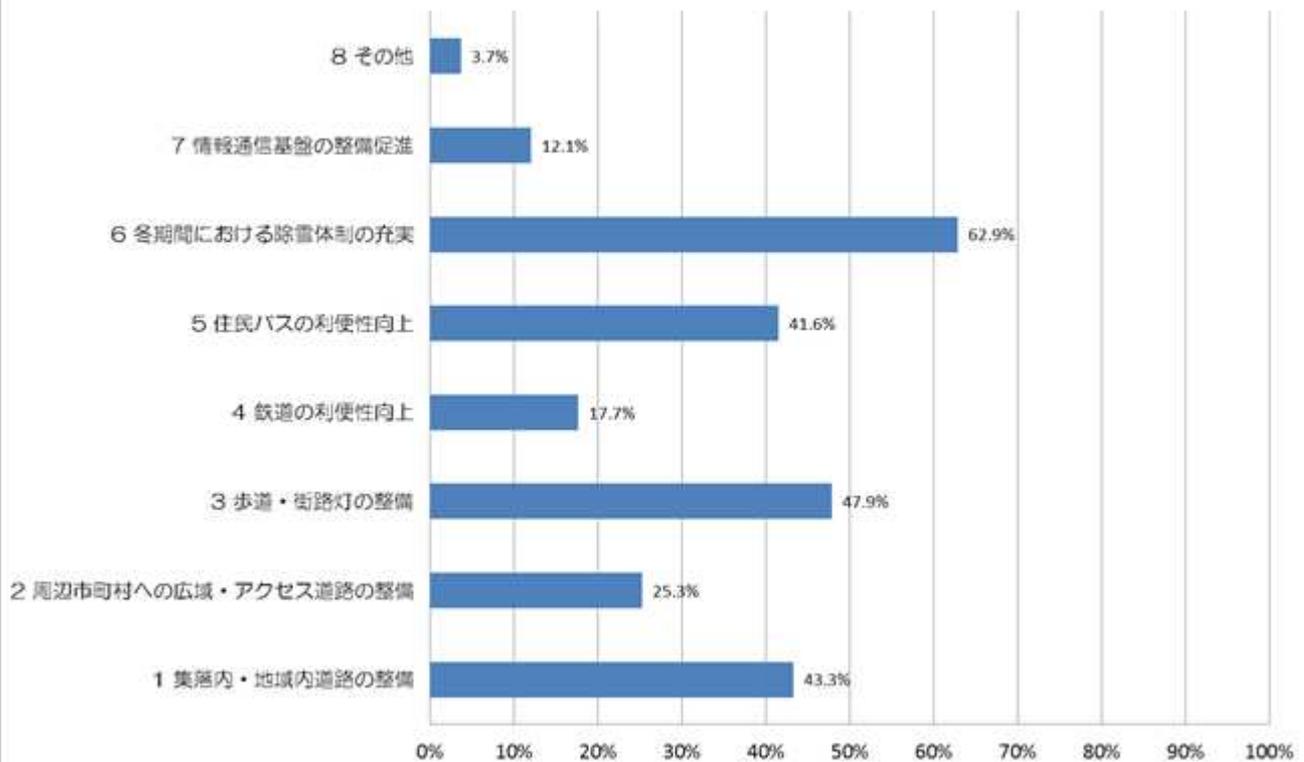
住民意向調査による優先施策調査結果（第13 観光・物産の振興）



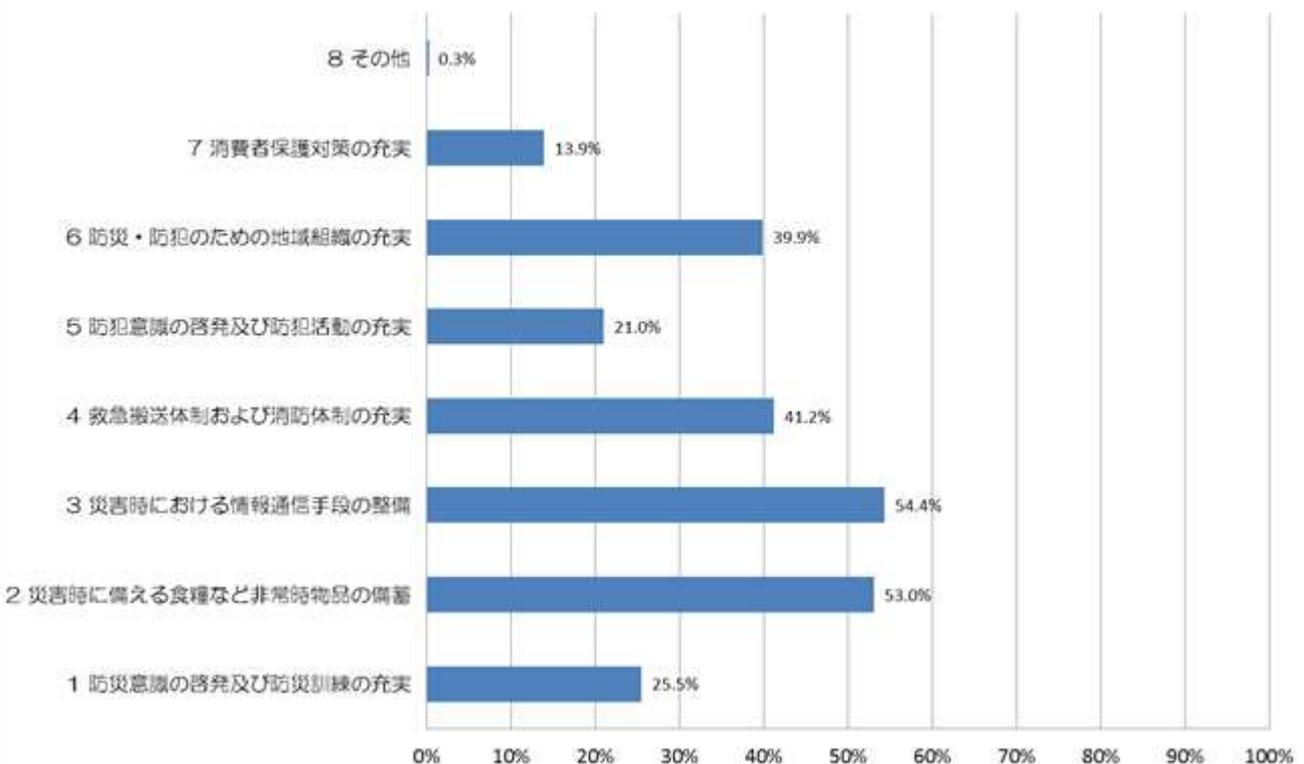
住民意向調査による優先施策調査結果（第14 雇用の創造）



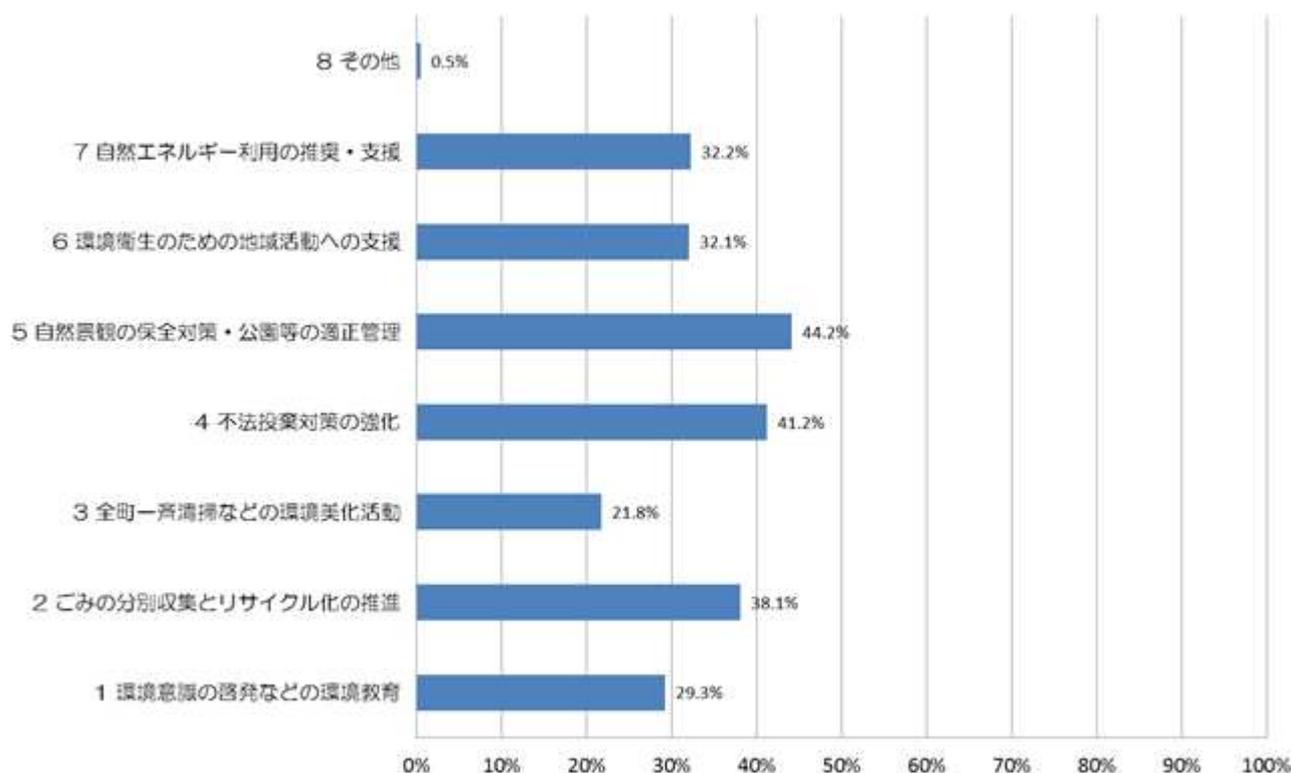
住民意向調査による優先施策調査結果（第15 地域基盤の確立）



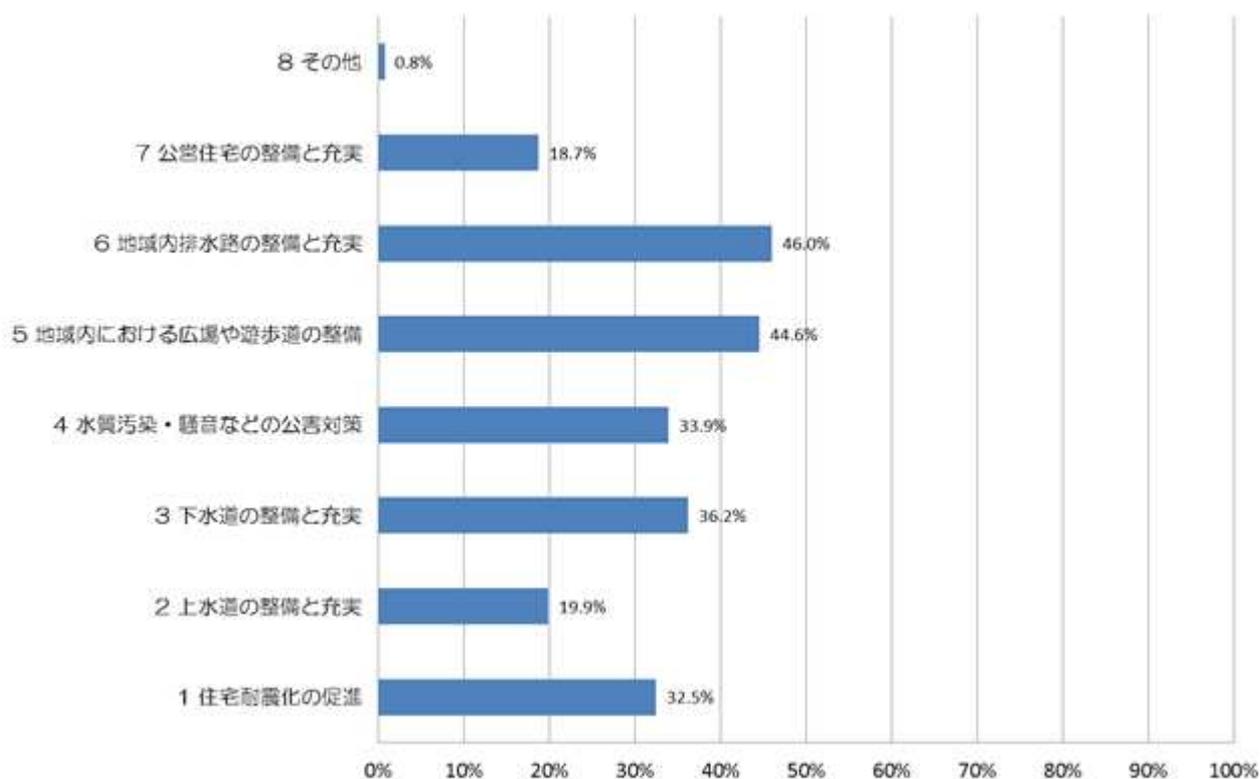
住民意向調査による優先施策調査結果（第16 生活安全の確保）



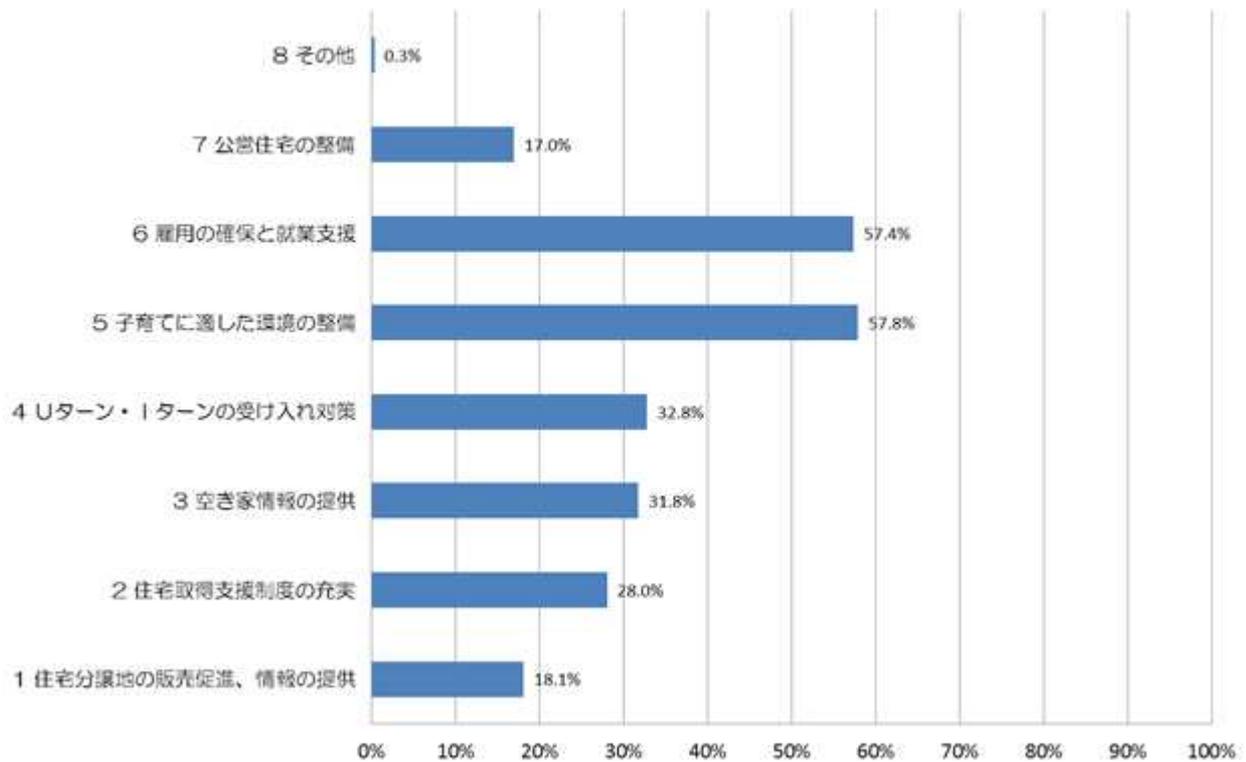
住民意向調査による優先施策調査結果（第17 環境・景観の保全・創造）



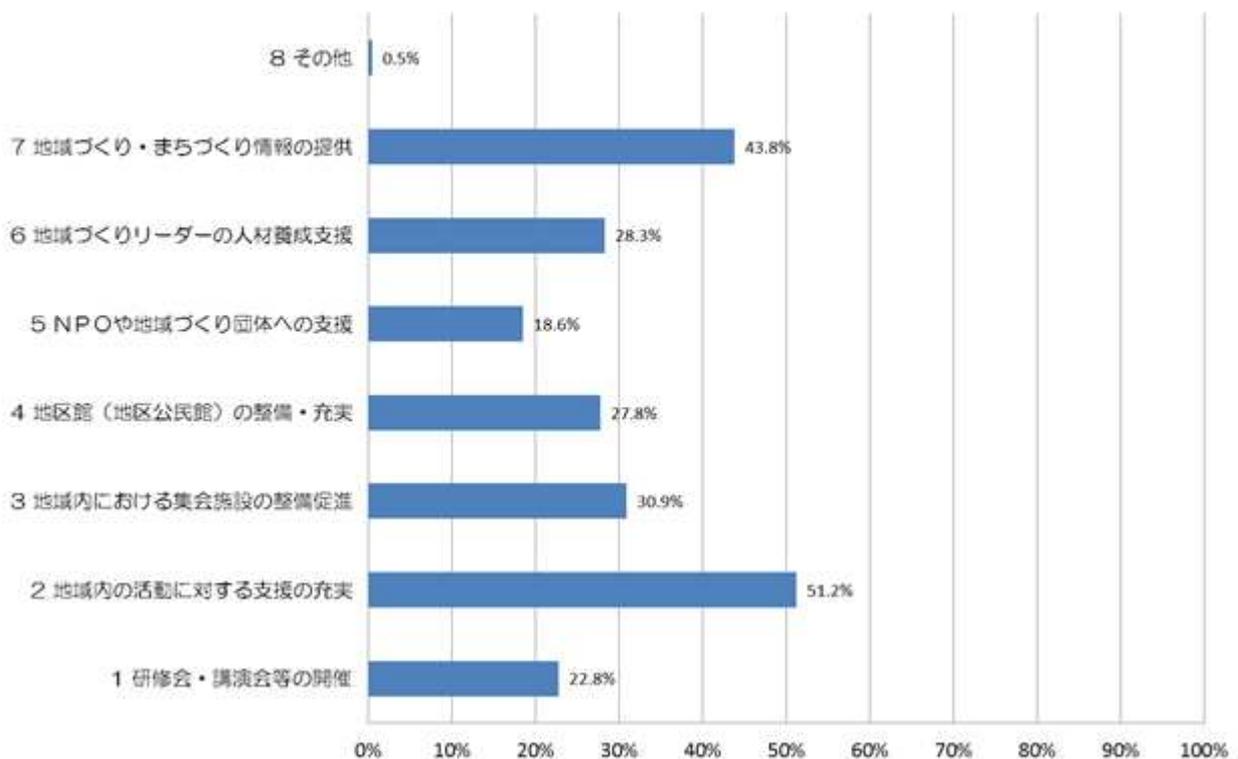
住民意向調査による優先施策調査結果（第18 居住環境の質の向上）



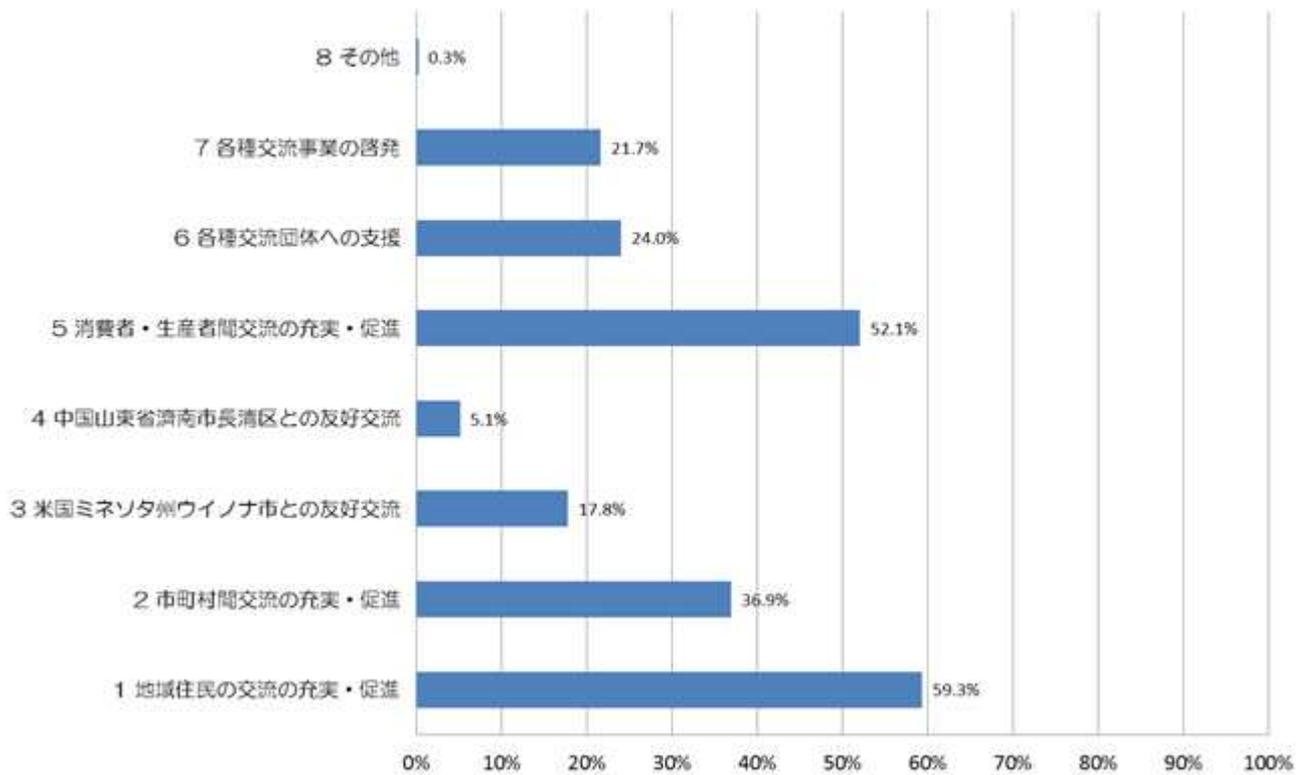
住民意向調査による優先施策調査結果（第19 定住化の促進）



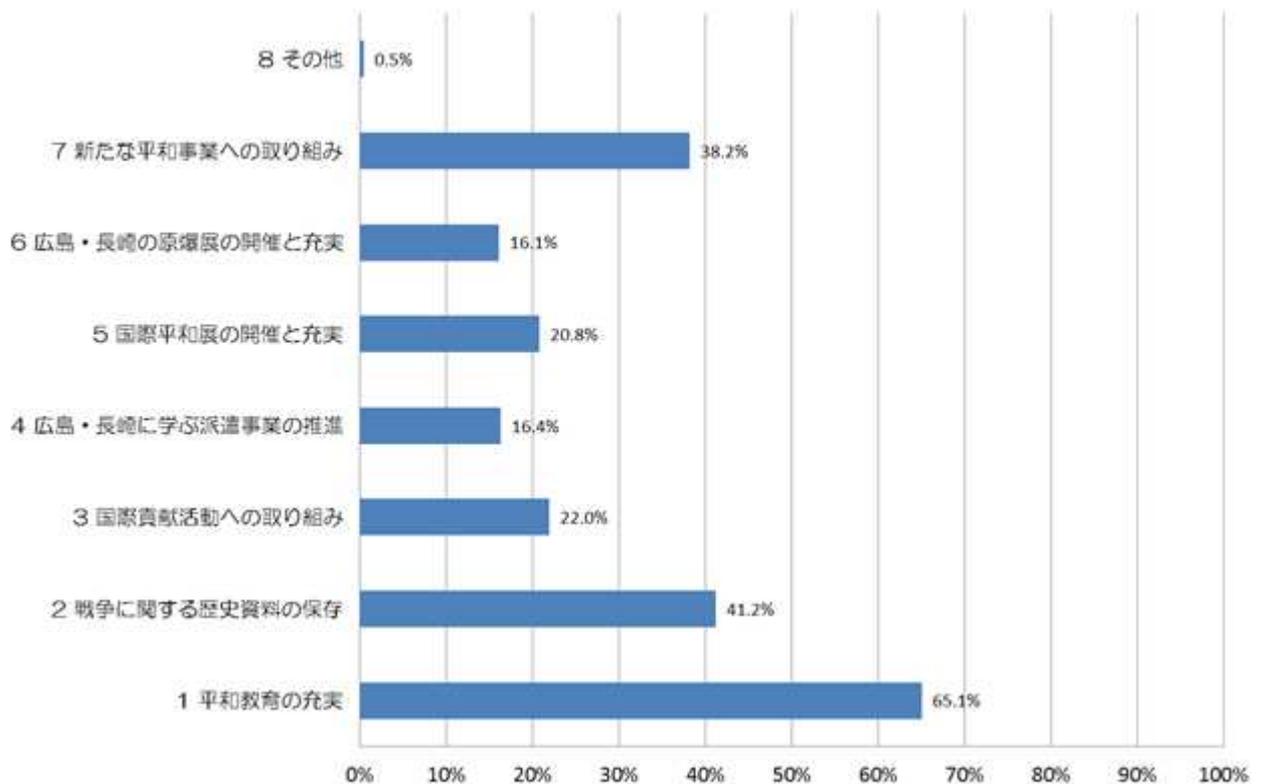
住民意向調査による優先施策調査結果（第20 住民活動の促進）



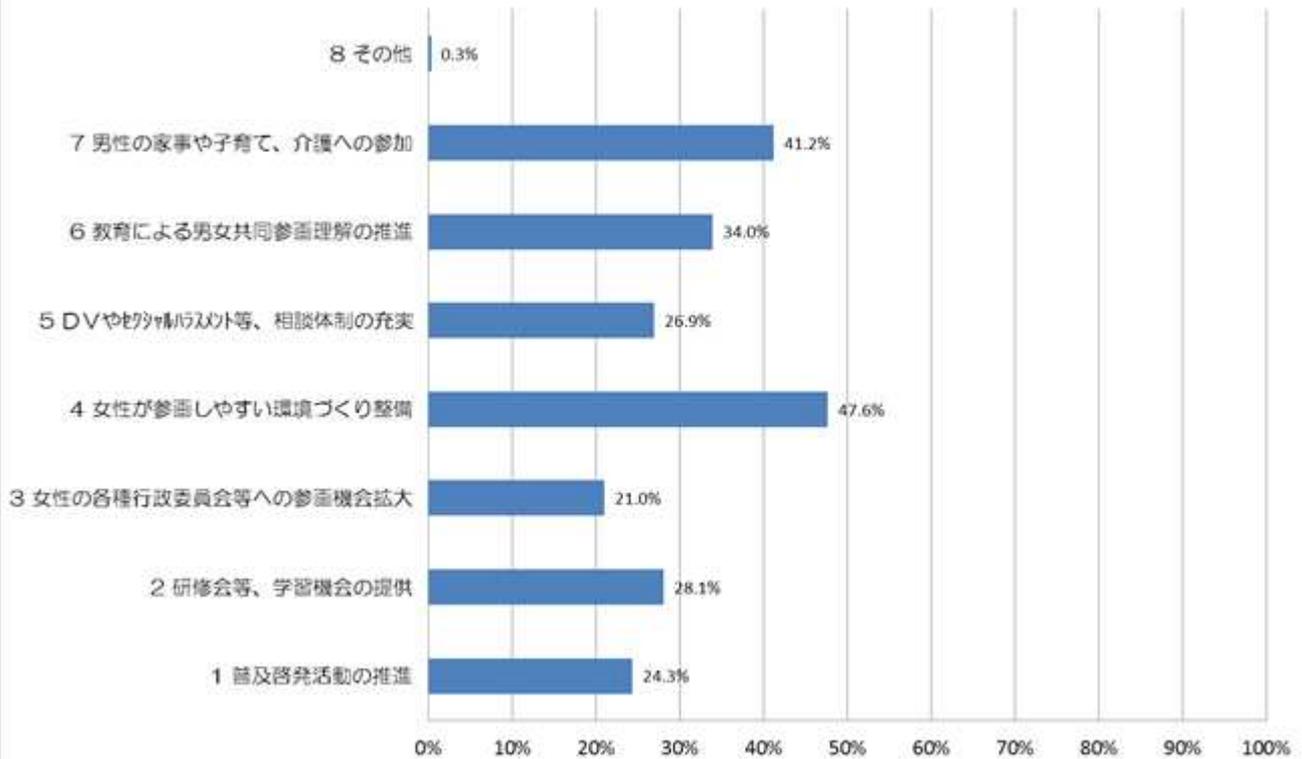
住民意向調査による優先施策調査結果（第2 1 交流の促進）



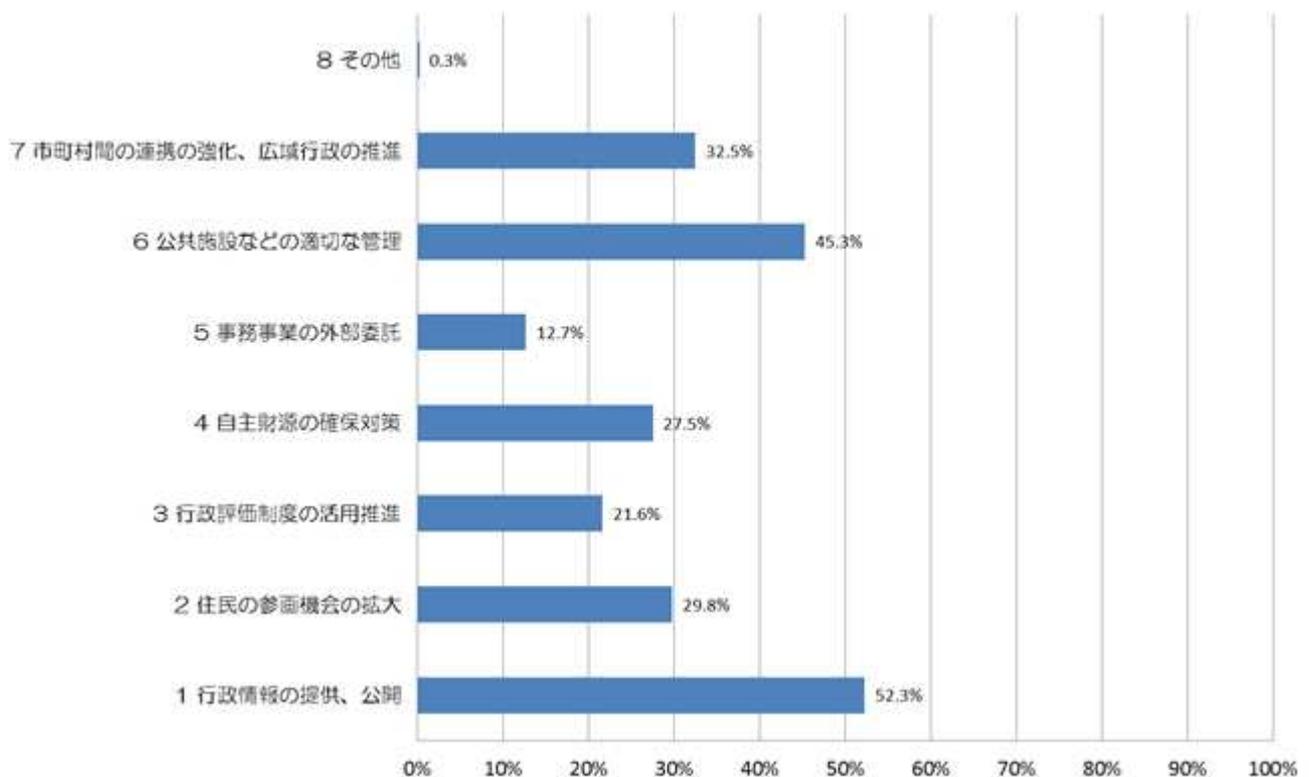
住民意向調査による優先施策調査結果（第2 2 平和行政の推進）



住民意向調査による優先施策調査結果（第23 男女共同参画社会の推進）



住民意向調査による優先施策調査結果（第24 行財政運営の健全化）



9 - 1 住民の意見

【第1章 生涯を通して学び楽しむまちづくり】

社会教育・学校教育・青少年健全育成・文化芸術・社会体育

主な意見

- ・各施設等の整備拡充をしては。
- ・スポーツ施設の充実。
- ・宮城大学との連携体制の拡充を考えていますか。
- ・町内の高等学校2校について、農家と直結したカリキュラムをつくってはどうか。
- ・特色のある差別化した学校を検討してはどうか。
- ・大学・専門学校等を誘致してはどうか。
- ・少子化の影響による小学校の環境整備が必要。
- ・児童数の減少が進んでいる。小中学校の統廃合を進めるべき。
- ・学校給食の無料化を希望。
- ・学校給食の単独学校方式を推進してほしい。
- ・近代文学館の駐車場が狭い。対応を。
- ・近代文学館を「誰でも簡単」に利用できるようにしてほしい。
- ・スイミングセンターの施設が全体的に老朽化している。気持ちよく利用できる施設にしてほしい。
- ・スイミングセンター指導員に資格がない人が多く不安を感じる。
- ・体育館のカーテンが破れている学校がある。対応していただきたい。

- ・スクールバス利用の児童は、帰りも必ずスクールバスに乗らなければいけない。習い事などをしたくてもできない子供がいる。

【第2章 健やかで安心なまちづくり】

保健・医療・高齢者福祉・地域福祉・障害者福祉・子育て支援

主な意見

- ・保育所の受け入れ態勢を整備してほしい。
- ・保育所の預かり延長保育の時間をさらに延長してほしい。
- ・子育ての人材育成・確保について、町民会議の子供育成会との連携はとれているか。
- ・保育所に入所希望していた孫が入所できなかった。保育所の増設をお願いしたい。
- ・北浦公園は遊具等が小さい子供向けのものが充実し、町外からも遊ばせに来ている方がいる。もっとPRしてはどうか。
- ・保育所に入っていない子供の一時保育について、回数や場所を増やしてほしい。
- ・乳児から高校生までの医療費無料を検討してほしい。
- ・働きながら子育てができるよう支援してほしい。
- ・子供の生活に対するケアが必要。
- ・女性が子育てしながら働ける支援が必要。
- ・子育て関係施設の利用促進や利便性向上が必要。
- ・地域で高齢者を支える仕組みをつくる。
- ・検診を受けやすい環境づくりが必要
- ・子供への健康対策拡充が必要。

- ・子供への精神的ケアが必要。
- ・親世代の交流を活発にしてほしい。
- ・一人暮らし高齢者への対策が必要。
- ・地区の高齢化へ向けた対策が必要。
- ・子育て世代が住みたくなる街づくり環境（保育所の増設）を整備してほしい。
- ・医療保険について、一定期間使用しない元気な方への表彰を考えてはどうか。
- ・住民が積極的の参加できる健康・スポーツ会議の開催や、参加しやすい環境整備を。
- ・一人暮らしの高齢者だけではなく、日中独居となる高齢者への対策も必要ではないか。
- ・さまざまな種類の介護施設等があるが、行政からの指導は行き届いているのか不安である。
- ・人間ドック費用の無償化を実施し、ドック受診率を上げることにより医療費抑制へ繋げてほしい。

【第3章 力強い産業がいきづつまちづくり】

農林業・工業・商業・サービス業・雇用

主な意見

- ・若者の雇用充実。
- ・就労の場を増やしてほしい
- ・就農者への支援拡充を。
- ・北浦梨について、知名度のある商品開発・販売促進に力を入れてほしい。
- ・農産物等を運搬する流通産業の企業を誘致してはどうか。

- ・農産物が消費者の手元に届くまで携わりたい。そのサポートをお願いしたい。
- ・体験農業の受入れについて、農業を教える方々の確保や、空き家などの賃貸支援を行い自立できるまで世話をしてはどうか。
- ・若者の雇用を充実するために、町全体での企業誘致をしてはどうか。
- ・企業誘致について前向きに誘致活動をしてほしい。
- ・レジャー施設を充実してほしい。
- ・南郷地域のバラをもっと積極的にPRし人が集まる施設等を設置してはどうか。
- ・大型ショッピングモール等、若い人が働ける企業誘致をしてほしい。
- ・企業誘致について、住民主体の検討委員会を設置し意見を反映してはどうか。
- ・町内の雇用環境整備のために企業誘致をお願いしたい。
- ・サービス業等の企業を誘致してほしい。
- ・若者が定住するよう魅力ある企業誘致をしてほしい。
- ・美里らしさを打ち出せるような特産物の育成支援。
- ・町内に人が集まる場所をつくってほしい。
- ・地域の特産品をつくってほしい。
- ・農家の法人化のための人材育成が必要。
- ・町の基幹産業としての農業政策を期待する。
- ・若い世代が集まる場が必要。
- ・商店街がシャッター通り化している等、町に活気がなくなっている。
- ・農林高校や普及センター、高齢の農業者など町の人材を活かした新規就農者の受け入れ態

勢を整備する。

- ・町の資源の活用（特に農業や田園風景）と新たなビジネス展開を希望。
- ・農業関連の大学校を誘致してはどうか。
- ・美里産のコメを町内の食堂や病院で使用してはどうか。
- ・花野果市場について、現在の規模がとても利用しやすい。下手に規模拡大しないでほしい。
- ・JRと提携し、近隣沿線の名産品・観光スポットを町外へ紹介する。
- ・陸羽東線、東北本線、石巻線でSLを定期的に運行し町内の産業発展を促進してほしい。
- ・交通の要衝として発展してきた歴史を生かし、鉄道発達の歴史や写真等の展示館やコーナーを併設した道の駅などの物産館を作り集客・販売に努めてはどうか。

【第4章 ぐらしやすさを実感できるまちづくり】

地域基盤・生活安全・環境・景観・居住環境

主な意見

- ・小牛田駅周辺発展のための環境整備を。
- ・子供を遊ばせる場所を整備してほしい。
- ・空き家調査による今後の方策・支援策は。
- ・住みたい・歩きたいと思うまちづくりのために環境整備してほしい。後藤江の悪臭がひどい。
- ・側溝の汚泥について、震災から4年が経過しているがいまだ手を付けられない。何とかしてほしい。
- ・後藤江の悪臭について、水の無い状態(悪臭がひどい時期)のときに現状確認してほしい。
- ・蜂谷森・小牛田公園等を整備し、若者がバーベキュー等に利用できる等、利用促進を考え

ては。

- ・排水用の土管の中に土が入り排水できていない個所がある。パトロール強化等により、現状を改善してほしい。
- ・中埜地区の美女川について、大雨が降ると周辺が冠水するので改善してほしい。
- ・町内の空き家情報をホームページに載せてはどうか。
- ・環境美化について、美観向上活動は具体的にはどのようなものか。
- ・地域内に子供が遊べる環境がないので、遊具等の整備をお願いしたい。
- ・町内の絶好のロケーションを活かし売り込む予定は。
- ・街灯が少なく感じる。整備してほしい。
- ・住民バスの本数を増やしてほしい。
- ・環境に関するイベント等を開催し、町民に環境整備を啓発してほしい。
- ・公共交通の利便性の向上。
- ・人口減少による空き家の増加や地域空洞化対策が必要
- ・美里町のまちづくり（行政事業）に美化活動が位置付けられていない。美化はまちづくりの基本である。
- ・美里町では美化活動がまだまだ下火である。
- ・「まち美化サポーター」を募集し、町から認定されて活動できるような制度をつくる
- ・町をあげた「まち美化」活動への取り組みが必要。
- ・住民バスの運行見直しが必要。
- ・地域のコミュニケーションを活性化し孤独死防止を。

- ・道路、線路沿いの草刈りを促進し、景観を保全してほしい。
- ・近年町内でアメリカシロヒトリが大発生したが駆除対応が遅かった。
- ・道路脇に花を植えるのもいいが、樹木の剪定など今あるものを整備することから始めてほしい。
- ・災害時のためのインフラ整備が必要である。

【第5章 自立をめざすまちづくり】

定住化・住民活動・交流・平和行政・男女共同参画・健全な行財政

主な意見

- ・人口を増やす施策も重要だが、減らさない施策も必要ではないか。後継者を残す工夫が必要では。
- ・行政に町民一人ひとりの知恵と力を取り込んでどうか。長期的な視野でそのような町にしなければならない。
- ・他県からの転入者について優遇措置を検討してはどうか。
- ・ふるさと納税について、お礼の品を再考してはどうか。米だけでなく誘致した企業の製品など。
- ・土田畑村をリニューアルし積極的に県内外にPRしては。
- ・町外で開催されるイベント等で積極的に町をPRしてはどうか。
- ・活動や団体の担い手の確保。
- ・町民同士や官民がまちづくりについて対話する機会・集まる場所の確保。
- ・若者の地域活動への参加機会を設ける。
- ・地域活動の後継者が欲しい。

- ・ 転入者と地域との関係づくりが必要。
- ・ 地域運営の後継者確保が必要。
- ・ 地域内のつながりの強化が必要。
- ・ 地域の中心としてのコミュニティセンターをつくる。
- ・ 他地区との情報共有や交流をしたい。
- ・ 行政からの情報を積極的に流してほしい。
- ・ 南郷地域をまとめるコミュニティ組織が欲しい。
- ・ 地域内の住民がみんなで話せる場を設けたい。
- ・ 地域のためになりたいと思っている高齢者が多くいるのに参加の機会が少ない。
- ・ 若者が集まるイベント等を行う等、若者を核としたまちづくりが必要。
- ・ 平和行政の一環として「長崎から学ぶ」があるが、広島からは学べないのか。
- ・ 行政区長は男性のみである。女性の登用も検討してはどうか。
- ・ 町外で生活している。美里町に戻りたいと思っているが美里町内にアパートが少ない。空き家情報などを充実してほしい。
- ・ 女性を対象とした模擬議会の設立を希望する。町政に女性の意見をもっと取り入れてほしい。